

総合体育館の検討状況に関する各団体への説明状況

1 目的

第6回の検討委員会において、整備候補地が、鹿児島港本港区エリアとされたことを踏まえ、関係団体に対し、委員会の検討状況について説明を行うとともに、今後の検討に当たっての留意点などについて意見を伺った。

2 訪問日 R3.12.21(火)～12.28(火)

3 訪問先

(1) 天文館関係団体

天文館商店街振興組合連合会，鹿児島市商店街連盟，
WeLove天文館協議会，天文館ホテル協議会，天文館連絡協議会，
湾岸デザイン会議

(2) 船舶関係団体

県旅客船協会，鹿児島港運協会

(3) 経済団体

鹿児島商工会議所，鹿児島経済同友会，県商工会連合会

4 主な意見

(1) 天文館関係団体

- ・ 検討委員会において、本港区エリアが整備候補地とされたことは良いと思う。
- ・ コンパクトシティの観点から中心部に総合体育館があった方が良いと思う。
- ・ 通年の稼働が想定される総合体育館を整備し、まちの再開発を進めていくことに賛同する。
- ・ 本港区エリアが整備候補地とされたことについては、地域の活性化につながり、鹿児島がよくなるならば良いと思う。
- ・ 整備候補地が決まった以上、また計画が頓挫しないように検討を進めてほしい。

- ・ 利用者となる県民の利便性を第一に考え、レガシーとなるような施設にしてほしい。
- ・ 総合体育館がスポーツやコンサート、展示会場として全国レベルの施設となることで、流入人口が増えることに期待する。
- ・ 景観に配慮して、施設の高さや配置の検討を進めてほしい。
- ・ 景観を損なわないような施設の大きさ、広場と海と桜島と調和したデザインで検討してほしい。
- ・ 国際会議の誘致が出来る規模にしてほしい。
- ・ 回遊性を高める観点から、附帯施設としてカフェやスパなどを検討してはどうか。
- ・ 大会やイベントに関係なく、日夜人々が常に行き交う憩いの場となるようカフェやショップ等を併設してゆっくりと過ごせる場をつくるなど回遊性を高める必要。県民と観光客が行きたくなる場所となるよう検討してほしい。
- ・ 団体客用の大型バスの駐車場（一般貸）をお願いしたい。
- ・ 北ふ頭を含め、今後、本港区エリアをどのように整備していくかという全体像を示してほしい。
- ・ 港湾エリアとしてだけでなく、市全体として魅力ある街となるよう検討いただきたい。

（２）船舶関係団体

- ・ 施設は全国規模のイベントが誘致可能なものにしてほしい。
- ・ 大会等で使用されない場合でも、人が来るような工夫を検討されたい（レストランや離島PRブースなど）。
- ・ フェリー等利用者の駐車場確保にも配慮し、本港区エリア全体として施設整備中も渋滞を招かないよう検討すること（同時に以前から要望している高速船乗り場付近の交通の通り抜けを整備のこと）。
- ・ 本港区エリアは、離島航路の定期船が使用しており定時出港が前提となっている。エリア内で交通渋滞や違法駐車等が発生しないように道路及び駐車場の設置等について十分な検討をお願いしたい。
- ・ 本港区エリアに何を整備するにしても、臨港道路をはじめ現在の港湾機能を必ず保持すること。

(3) 経済団体

- ・ 本港区エリアは、鹿児島港に近く、離島の利用者に配慮する観点からも良い。宿泊施設も集積しているため、アスリートファーストの観点からも良いと考える。
- ・ 総合体育館が整備されることで、賑わい・人流が生まれ、天文館地区一帯も恩恵を受けること等から良いと考える。
- ・ コンベンション施設は、民間単独では採算が難しいと考える。
- ・ コンベンション機能をもった公共関与の体育館が整備されればありがたい。
- ・ 施設の機能としては、アスリートファーストがベースとなるのでフルスペックのコンベンション機能を付加する必要はない。
- ・ 過大な投資にならないよう、身の丈にあった施設でなければ長続きしない。
- ・ 景観に配慮して、一帯の整備を進めてほしい。